



大江戸線延伸推進会議が 大江戸線延伸の早期着工を東京都へ要請

と き	1月22日(火) 提出	場 所	東京都庁
-----	-------------	-----	------

22日、大江戸線延伸推進会議(構成団体は下記参照。)は東京都庁を訪問し、大江戸線延伸の早期着工を求める要望書を提出した。事業化に向けた課題の検討を早急に進めることなど具体的な5項目を要望した。

対応した山手交通局長は「平成28年の交通政策審議会の答申などを踏まえ、課題解決に向けて関係部署と連携して適切に対応していきたい。」と話した。



▲山手交通局長、中島都市整備局理事、三浦建設局道路監に要望書を提出する黒田副区長

【要望書内容】

別紙の通り

【大江戸線延伸推進会議】

これまで延伸地域の町会(30町会)・区議会・区で組織する「大江戸線延伸促進期成同盟」が中心となり関係機関への要請活動、促進大会の開催、啓発活動等に取り組んできた。大江戸線の延伸は、区への経済効果も大きいことから、平成29年8月に大江戸線延伸促進期成同盟は区内経済・産業団体、町会等8つの団体と「大江戸線延伸推進会議」を設立し、大江戸線の延伸実現に向けて一丸となって活動を進めることとした。

■構成団体(9団体)

大江戸線延伸促進期成同盟、(一社)練馬産業連合会、東京商工会議所練馬支部、練馬区商店街連合会、(公社)練馬東法人会、(公社)練馬西法人会、東京あおば農業協同組合、練馬区町会連合会、光が丘地区連合協議会

■大江戸線延伸推進会議の活動

- ① 広報啓発活動、周知協力
- ② 関係機関への働きかけ(関係機関への要請活動、各団体本部組織等への働きかけ)

【これまでの状況】

大江戸線の延伸(光が丘～大泉学園町間)については、平成27年に都が発表した「広域交通ネットワーク計画について」で優先的に検討すべき5路線、平成28年には国の諮問機関である交通政策審議会の答申で進めるべき6つのプロジェクトに位置付けられた。

区においては、上記の大江戸線延伸促進期成同盟や大江戸線延伸推進会議の活動に加えて、延伸に向けた都との実務的協議や大江戸線延伸推進基金の積み増し、新駅予定地周辺を中心に良質な環境に資するまちづくりを進めるなど、早期着工に向けて精力的に取り組んでいる。

【問い合わせ】練馬区 大江戸線延伸推進課 大江戸線延伸推進担当係 電話 03-5984-1584